

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	無期限（2004年6月11日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ジャパン・ソブリン・オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	わが国の国債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。 ラダー型運用を活用し、安定した収益の確保を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ジャパン・ソブリン・オープン



第221期（決算日：2022年12月20日）
 第222期（決算日：2023年1月20日）
 第223期（決算日：2023年2月20日）
 第224期（決算日：2023年3月20日）
 第225期（決算日：2023年4月20日）
 第226期（決算日：2023年5月22日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ジャパン・ソブリン・オープン」は、去る5月22日に第226期の決算を行いましたので、法令に基づいて第221期～第226期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	NOMURA-BPI	Ladder10年期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
197期(2020年12月21日)	9,290	7	△0.1	254.81	△0.1	99.1	—	16,853
198期(2021年1月20日)	9,276	7	△0.1	254.68	△0.1	99.2	—	16,182
199期(2021年2月22日)	9,234	7	△0.4	253.82	△0.3	99.1	—	15,801
200期(2021年3月22日)	9,244	7	0.2	254.28	0.2	99.1	—	15,642
201期(2021年4月20日)	9,237	7	0.0	254.32	0.0	99.1	—	15,299
202期(2021年5月20日)	9,227	7	△0.0	254.28	△0.0	99.2	—	14,910
203期(2021年6月21日)	9,235	5	0.1	254.67	0.2	99.2	—	14,592
204期(2021年7月20日)	9,249	5	0.2	255.18	0.2	99.2	—	14,454
205期(2021年8月20日)	9,240	5	△0.0	255.14	△0.0	99.0	—	14,224
206期(2021年9月21日)	9,219	5	△0.2	254.71	△0.2	99.2	—	13,306
207期(2021年10月20日)	9,193	5	△0.2	254.23	△0.2	99.1	—	13,076
208期(2021年11月22日)	9,199	5	0.1	254.55	0.1	99.0	—	12,788
209期(2021年12月20日)	9,207	5	0.1	254.91	0.1	99.2	—	12,653
210期(2022年1月20日)	9,155	5	△0.5	253.76	△0.5	99.1	—	12,508
211期(2022年2月21日)	9,117	5	△0.4	252.91	△0.3	98.9	—	12,320
212期(2022年3月22日)	9,110	5	△0.0	252.86	△0.0	98.9	—	12,151
213期(2022年4月20日)	9,089	5	△0.2	252.48	△0.1	99.0	—	11,977
214期(2022年5月20日)	9,097	5	0.1	252.87	0.2	99.2	—	11,792
215期(2022年6月20日)	9,068	3	△0.3	252.20	△0.3	99.1	—	11,656
216期(2022年7月20日)	9,086	3	0.2	252.82	0.2	98.9	—	11,559
217期(2022年8月22日)	9,095	3	0.1	253.19	0.1	99.1	—	11,409
218期(2022年9月20日)	9,069	3	△0.3	252.56	△0.2	98.9	—	10,919
219期(2022年10月20日)	9,044	3	△0.2	252.00	△0.2	98.9	—	10,716
220期(2022年11月21日)	9,068	3	0.3	252.77	0.3	99.0	—	10,678
221期(2022年12月20日)	8,997	3	△0.7	250.96	△0.7	98.9	—	10,069
222期(2023年1月20日)	9,002	3	0.1	251.22	0.1	98.9	—	10,005
223期(2023年2月20日)	8,978	3	△0.2	250.68	△0.2	98.8	—	9,831
224期(2023年3月20日)	9,075	3	1.1	253.45	1.1	99.1	—	9,817
225期(2023年4月20日)	9,004	3	△0.7	251.68	△0.7	98.7	—	9,636
226期(2023年5月22日)	9,038	3	0.4	252.74	0.4	98.8	—	9,631

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NOMURA-BPI/Ladder 10年とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している期間10年でラダー型運用を行った場合のパフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) NOMURA-BPI/Ladder10年		債組入比率	債券先物比率
		円	騰落率	騰落率	騰落率		
第221期	(期首) 2022年11月21日	9,068	—	252.77	—	99.0	—
	11月末	9,050	△0.2	252.30	△0.2	99.0	—
	(期末) 2022年12月20日	9,000	△0.7	250.96	△0.7	98.9	—
第222期	(期首) 2022年12月20日	8,997	—	250.96	—	98.9	—
	12月末	8,973	△0.3	250.29	△0.3	99.1	—
	(期末) 2023年1月20日	9,005	0.1	251.22	0.1	98.9	—
第223期	(期首) 2023年1月20日	9,002	—	251.22	—	98.9	—
	1月末	8,983	△0.2	250.74	△0.2	99.1	—
	(期末) 2023年2月20日	8,981	△0.2	250.68	△0.2	98.8	—
第224期	(期首) 2023年2月20日	8,978	—	250.68	—	98.8	—
	2月末	8,979	0.0	250.72	0.0	99.0	—
	(期末) 2023年3月20日	9,078	1.1	253.45	1.1	99.1	—
第225期	(期首) 2023年3月20日	9,075	—	253.45	—	99.1	—
	3月末	9,044	△0.3	252.72	△0.3	99.1	—
	(期末) 2023年4月20日	9,007	△0.7	251.68	△0.7	98.7	—
第226期	(期首) 2023年4月20日	9,004	—	251.68	—	98.7	—
	4月末	9,038	0.4	252.62	0.4	99.2	—
	(期末) 2023年5月22日	9,041	0.4	252.74	0.4	98.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

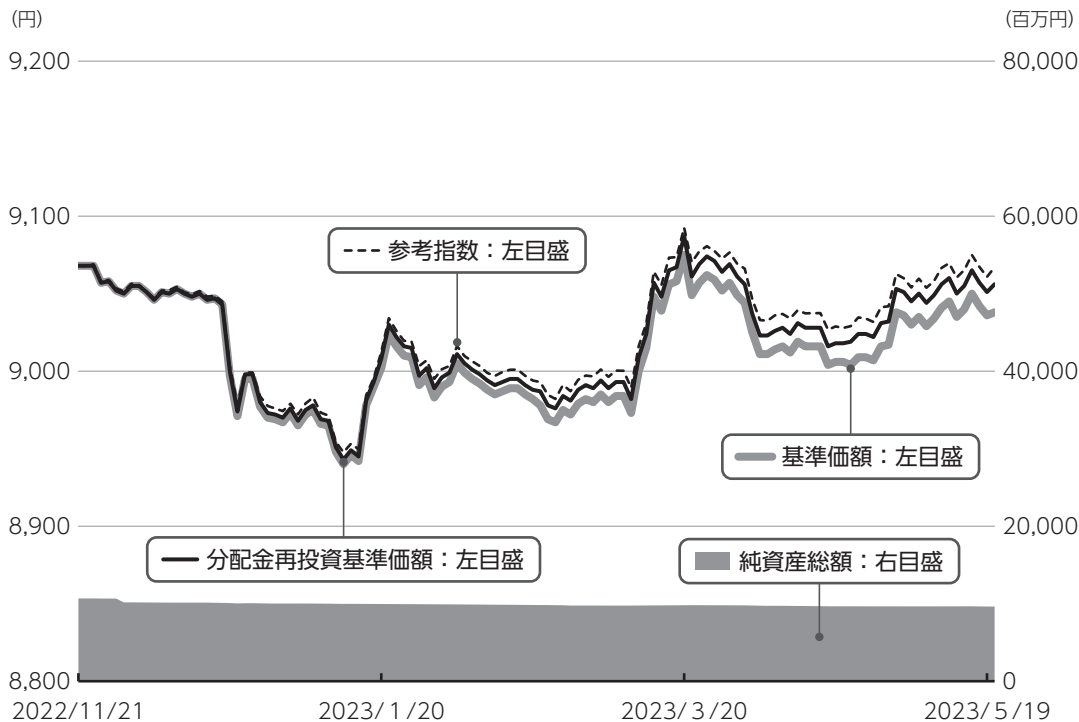
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第221期～第226期：2022年11月22日～2023年5月22日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第221期首	9,068円
第226期末	9,038円
既払分配金	18円
騰落率	-0.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

下落要因

長期ゾーンの国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第221期～第226期：2022年11月22日～2023年5月22日

投資環境について

▶ 国内債券市況

国内長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、日銀による長期金利の許容変動幅拡大などを背景に、上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ジャパン・ソブリン・オープン

ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

▶ ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド

日本国債を高位に組み入れ、国債の残存期間ごとの投資額面金額がそれぞれ同額程度になるような運用（ラダー型運用）を目指しました。当期間を通じて純資産総額に対する国債の組入比率をおおむね高位に維持し、当期間末は99.2%となりました。ラダー型運用としては、残存10年程度までの国債に投資し、1年程度ごとに見た残存期間ごと（①残存約1年以内、②残存1～2年程度、③残存2～3年程度、・・・、⑩残存9～10年程度の全10期間）の投資額面金額がおおむね等しくなるような運用を行いました。2022

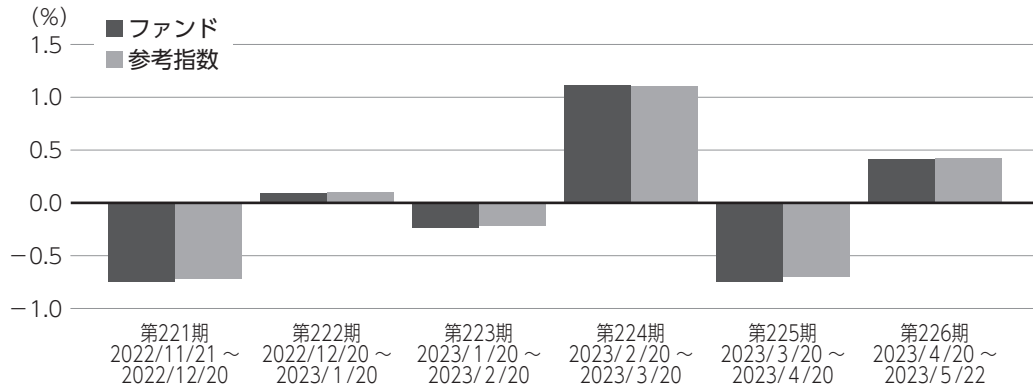
年12月と2023年3月に、組入国債の一部が償還を迎えたため、その償還資金を速やかに残存10年程度の国債に再投資しました。当期間末における残存期間ごとの投資額面金額は12.1～13.3億円（投資額面金額の総額は124.9億円）となりました。デュレーション*は当期間を通じて、5年程度となりました。

*デュレーションとは「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

第221期～第226期：2022/11/22～2023/5/22

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はNOMURA-BPI/Ladder10年です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第221期 2022年11月22日~ 2022年12月20日	第222期 2022年12月21日~ 2023年1月20日	第223期 2023年1月21日~ 2023年2月20日	第224期 2023年2月21日~ 2023年3月20日	第225期 2023年3月21日~ 2023年4月20日	第226期 2023年4月21日~ 2023年5月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	3 (0.033%)	3 (0.033%)	3 (0.033%)	3 (0.033%)	3 (0.033%)	3 (0.033%)
当期の収益	0	1	0	1	0	1
当期の収益以外	2	2	2	2	2	2
翌期繰越分配対象額	106	105	102	101	99	97

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **ジャパン・ソブリン・オープン**
ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。

▶ **ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド**
引き続き、日本国債を主要投資対象とします。
運用に当たっては、組入比率を高位に保ちながら、残存期間ごと（最長10年程度）で見た投資額面金額が同額程度になるような運用（ラダー型運用）をめざします。

2022年11月22日～2023年5月22日

1万口当たりの費用明細

項目	第221期～第226期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	9	0.099	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(2)	(0.027)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(5)	(0.055)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.001	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	9	0.100	

作成期中の平均基準価額は、9,012円です。

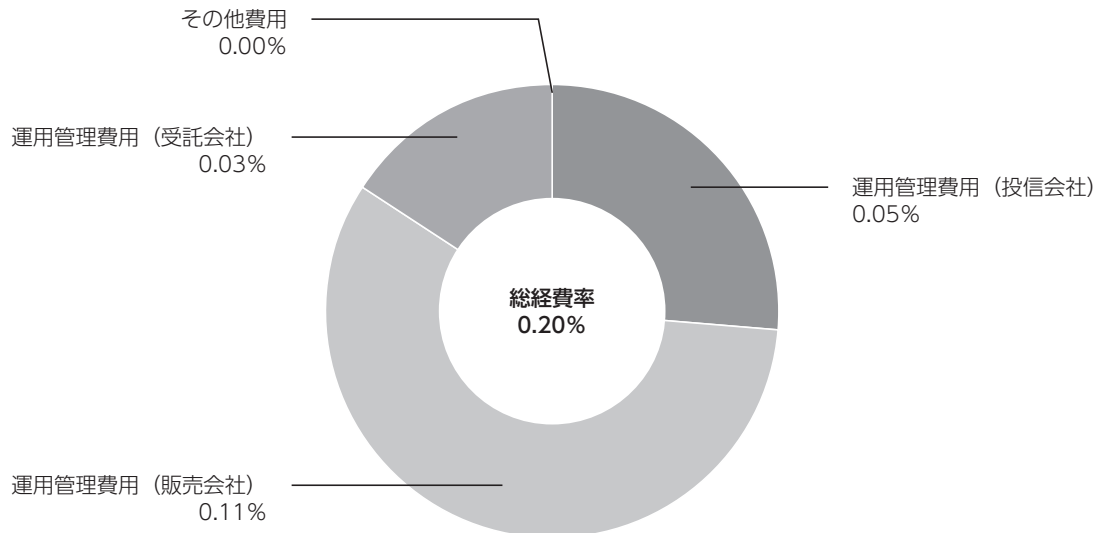
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.20%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第221期～第226期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 80,114	千円 95,863	千口 947,840	千円 1,132,493

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

<ジャパン・ソブリン・オープン>

該当事項はございません。

<ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド>

区 分	第221期～第226期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
公社債	百万円 1,291	百万円 630	48.8	百万円 1,952	百万円 349	17.9

平均保有割合 76.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第220期末		第226期末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド	8,868,211	8,000,485	9,598,182	評 価 額 千円

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	第226期末	
	評 価 額	比 率
ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド	千円 9,598,182	% 99.4
コール・ローン等、その他	61,041	0.6
投資信託財産総額	9,659,223	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第221期末	第222期末	第223期末	第224期末	第225期末	第226期末
	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月20日現在	2023年5月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	10,080,743,858	10,021,973,698	9,858,850,518	9,852,250,984	9,697,655,082	9,659,223,978
コール・ローン等	45,558,713	40,900,014	47,458,825	45,932,354	39,678,127	47,474,473
ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド(評価額)	10,034,783,847	9,971,096,521	9,797,978,660	9,783,634,948	9,603,334,722	9,598,182,726
未収入金	401,298	9,977,163	13,413,033	22,683,682	54,642,233	13,566,779
(B) 負債	11,098,106	16,435,873	26,870,503	34,780,294	61,103,854	27,785,961
未払収益分配金	3,357,590	3,334,303	3,285,528	3,245,566	3,210,761	3,196,810
未払解約金	6,100,574	11,398,142	21,900,366	30,032,520	56,239,754	22,899,329
未払信託報酬	1,621,851	1,684,650	1,666,023	1,485,630	1,635,112	1,671,181
未払利息	81	72	84	81	70	84
その他未払費用	18,010	18,706	18,502	16,497	18,157	18,557
(C) 純資産総額(A-B)	10,069,645,752	10,005,537,825	9,831,980,015	9,817,470,690	9,636,551,228	9,631,438,017
元本	11,191,968,007	11,114,345,888	10,951,761,378	10,818,554,295	10,702,538,254	10,656,033,755
次期繰越損益金	△ 1,122,322,255	△ 1,108,808,063	△ 1,119,781,363	△ 1,001,083,605	△ 1,065,987,026	△ 1,024,595,738
(D) 受益権総口数	11,191,968,007口	11,114,345,888口	10,951,761,378口	10,818,554,295口	10,702,538,254口	10,656,033,755口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,997円	9,002円	8,978円	9,075円	9,004円	9,038円

○損益の状況

項 目	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,740	△ 1,814	△ 1,859	△ 1,733	△ 1,756	△ 1,753
支払利息	△ 1,740	△ 1,814	△ 1,859	△ 1,733	△ 1,756	△ 1,753
(B) 有価証券売買損益	△ 74,291,848	10,775,450	△ 22,268,206	109,749,694	△ 70,728,207	41,628,283
売買益	811,926	14,489,226	115,220	110,853,677	769,869	42,579,885
売買損	△ 75,103,774	△ 3,713,776	△ 22,383,426	△ 1,103,983	△ 71,498,076	△ 951,602
(C) 信託報酬等	△ 1,639,861	△ 1,703,356	△ 1,684,525	△ 1,502,127	△ 1,653,269	△ 1,689,738
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 75,933,449	9,070,280	△ 23,954,590	108,245,834	△ 72,383,232	39,936,792
(E) 前期繰越損益金	△ 482,141,559	△ 554,736,398	△ 537,977,571	△ 554,771,328	△ 441,171,751	△ 511,968,587
(F) 追加信託差損益金	△ 560,889,657	△ 559,807,642	△ 554,563,674	△ 551,312,545	△ 549,221,282	△ 549,367,138
(配当等相当額)	(121,854,998)	(118,788,128)	(114,862,261)	(111,303,241)	(107,974,458)	(105,377,251)
(売買損益相当額)	(△ 682,744,655)	(△ 678,595,770)	(△ 669,425,935)	(△ 662,615,786)	(△ 657,195,740)	(△ 654,744,389)
(G) 計 (D + E + F)	△ 1,118,964,665	△ 1,105,473,760	△ 1,116,495,835	△ 997,838,039	△ 1,062,776,265	△ 1,021,398,928
(H) 収益分配金	△ 3,357,590	△ 3,334,303	△ 3,285,528	△ 3,245,566	△ 3,210,761	△ 3,196,810
次期繰越損益金 (G + H)	△ 1,122,322,255	△ 1,108,808,063	△ 1,119,781,363	△ 1,001,083,605	△ 1,065,987,026	△ 1,024,595,738
追加信託差損益金	△ 563,128,051	△ 562,030,511	△ 556,754,026	△ 553,476,256	△ 551,361,790	△ 551,498,345
(配当等相当額)	(119,617,585)	(116,566,335)	(112,673,451)	(109,141,713)	(105,837,008)	(103,246,998)
(売買損益相当額)	(△ 682,745,636)	(△ 678,596,846)	(△ 669,427,477)	(△ 662,617,969)	(△ 657,198,798)	(△ 654,745,343)
分配準備積立金	149,122	766,603	83,297	874,072	154,845	1,040,180
繰越損益金	△ 559,343,326	△ 547,544,155	△ 563,110,634	△ 448,481,421	△ 514,780,081	△ 474,137,573

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 11,776,453,821円
 作成期中追加設定元本額 113,042,818円
 作成期中一部解約元本額 1,233,462,884円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9038円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,024,595,738円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
費用控除後の配当等収益額	359,320円	1,705,626円	360,850円	1,842,151円	313,716円	1,951,163円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	121,855,979円	118,789,204円	114,863,803円	111,305,424円	107,977,516円	105,378,205円
分配準備積立金額	908,998円	172,411円	817,623円	113,776円	911,382円	154,620円
当ファンドの分配対象収益額	123,124,297円	120,667,241円	116,042,276円	113,261,351円	109,202,614円	107,483,988円
1万円当たり収益分配対象額	109円	108円	105円	104円	102円	100円
1万円当たり分配金額	3円	3円	3円	3円	3円	3円
収益分配金金額	3,357,590円	3,334,303円	3,285,528円	3,245,566円	3,210,761円	3,196,810円

○分配金のお知らせ

	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期
1 万口当たり分配金（税込み）	3円	3円	3円	3円	3円	3円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

▶▶▶ ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド ◀◀◀

《第221期》決算日2022年12月20日 《第224期》決算日2023年3月20日
 《第222期》決算日2023年1月20日 《第225期》決算日2023年4月20日
 《第223期》決算日2023年2月20日 《第226期》決算日2023年5月22日

[計算期間：2022年11月22日～2023年5月22日]

「ジャパン・ソブリン・オープン マザーファンド」は、5月22日に第226期の決算を行いました。
 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第221期～第226期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の国債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) NOMURA-BPI/Ladder10年		債券 組入比率	債券 先物比率	純資 産総額
	円	騰落率 %	期騰落 %	期騰落率 %			
197期(2020年12月21日)	12,097	△0.0	254.81	△0.1	99.4	—	22,703
198期(2021年1月20日)	12,090	△0.1	254.68	△0.1	99.5	—	21,812
199期(2021年2月22日)	12,047	△0.4	253.82	△0.3	99.4	—	21,072
200期(2021年3月22日)	12,070	0.2	254.28	0.2	99.4	—	20,811
201期(2021年4月20日)	12,073	0.0	254.32	0.0	99.4	—	20,411
202期(2021年5月20日)	12,071	△0.0	254.28	△0.0	99.5	—	19,921
203期(2021年6月21日)	12,090	0.2	254.67	0.2	99.6	—	19,392
204期(2021年7月20日)	12,116	0.2	255.18	0.2	99.5	—	19,088
205期(2021年8月20日)	12,114	△0.0	255.14	△0.0	99.3	—	18,609
206期(2021年9月21日)	12,094	△0.2	254.71	△0.2	99.5	—	17,631
207期(2021年10月20日)	12,069	△0.2	254.23	△0.2	99.4	—	17,054
208期(2021年11月22日)	12,085	0.1	254.55	0.1	99.3	—	16,521
209期(2021年12月20日)	12,104	0.2	254.91	0.1	99.5	—	16,376
210期(2022年1月20日)	12,045	△0.5	253.76	△0.5	99.4	—	16,158
211期(2022年2月21日)	12,003	△0.3	252.91	△0.3	99.3	—	15,803
212期(2022年3月22日)	12,002	△0.0	252.86	△0.0	99.3	—	15,570
213期(2022年4月20日)	11,983	△0.2	252.48	△0.1	99.3	—	15,350
214期(2022年5月20日)	12,002	0.2	252.87	0.2	99.5	—	15,170
215期(2022年6月20日)	11,970	△0.3	252.20	△0.3	99.5	—	14,975
216期(2022年7月20日)	12,000	0.3	252.82	0.2	99.3	—	14,896
217期(2022年8月22日)	12,018	0.2	253.19	0.1	99.4	—	14,714
218期(2022年9月20日)	11,989	△0.2	252.56	△0.2	99.2	—	14,143
219期(2022年10月20日)	11,962	△0.2	252.00	△0.2	99.2	—	13,932
220期(2022年11月21日)	12,000	0.3	252.77	0.3	99.4	—	13,907
221期(2022年12月20日)	11,912	△0.7	250.96	△0.7	99.3	—	13,188
222期(2023年1月20日)	11,925	0.1	251.22	0.1	99.2	—	13,100
223期(2023年2月20日)	11,898	△0.2	250.68	△0.2	99.2	—	12,829
224期(2023年3月20日)	12,033	1.1	253.45	1.1	99.5	—	12,841
225期(2023年4月20日)	11,945	△0.7	251.68	△0.7	99.0	—	12,660
226期(2023年5月22日)	11,997	0.4	252.74	0.4	99.2	—	12,593

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NOMURA-BPI/Ladder 10年とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している期間10年でラダー型運用を行った場合のパフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) NOMURA-BPI/Ladder10年		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第221期	(期 首) 2022年11月21日	円 12,000	% —	252.77	% —	% 99.4	% —
	11月末	11,977	△0.2	252.30	△0.2	99.3	—
	(期 末) 2022年12月20日	11,912	△0.7	250.96	△0.7	99.3	—
第222期	(期 首) 2022年12月20日	11,912	—	250.96	—	99.3	—
	12月末	11,880	△0.3	250.29	△0.3	99.4	—
	(期 末) 2023年 1 月20日	11,925	0.1	251.22	0.1	99.2	—
第223期	(期 首) 2023年 1 月20日	11,925	—	251.22	—	99.2	—
	1 月末	11,900	△0.2	250.74	△0.2	99.4	—
	(期 末) 2023年 2 月20日	11,898	△0.2	250.68	△0.2	99.2	—
第224期	(期 首) 2023年 2 月20日	11,898	—	250.68	—	99.2	—
	2 月末	11,901	0.0	250.72	0.0	99.3	—
	(期 末) 2023年 3 月20日	12,033	1.1	253.45	1.1	99.5	—
第225期	(期 首) 2023年 3 月20日	12,033	—	253.45	—	99.5	—
	3 月末	11,993	△0.3	252.72	△0.3	99.4	—
	(期 末) 2023年 4 月20日	11,945	△0.7	251.68	△0.7	99.0	—
第226期	(期 首) 2023年 4 月20日	11,945	—	251.68	—	99.0	—
	4 月末	11,991	0.4	252.62	0.4	99.5	—
	(期 末) 2023年 5 月22日	11,997	0.4	252.74	0.4	99.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

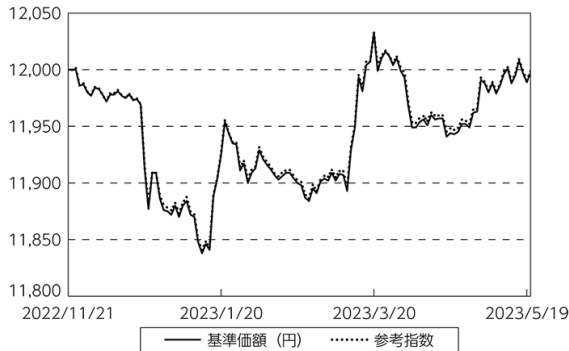
○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.02%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は当作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

長期ゾーンの国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内債券市況

- ・国内長期金利は上昇しました。
- ・国内長期金利は、日銀による長期金利の許容変動幅拡大などを背景に、上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

日本国債を高位に組み入れ、国債の残存期間ごとの投資額面金額がそれぞれ同額程度になるような運用(ラダー型運用)を目指しました。当期間を通じて純資産総額に対する国債の組入比率をおおむね高位に維持し、当期間末は99.2%となりました。ラダー型運用としては、残存10年程度までの国債に投資し、1年程度ごとに見た残存期間ごと(①残存約1年以内、②残存1~2年程度、③残存2~3年程度、・・・、⑩残存9~10年程度の全10期間)の投資額面金額がおおむね等しくなるような運用を行いました。2022年12月と2023年3月に、組入国債の一部が償還を迎えたため、その償還資金を速やかに残存10年程度の国債に再投資しました。当期間末における残存期間ごとの投資額面金額は12.1~13.3億円(投資額面金額の総額は124.9億円)となりました。デュレーション*は当期間を通じて、5年程度となりました。

*デュレーションとは「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

○今後の運用方針

- ・引き続き、日本国債を主要投資対象とします。
- ・運用に当たっては、組入比率を高位に保ちながら、残存期間ごと(最長10年程度)で見つ投資額面金額が同額程度になるような運用(ラダー型運用)をめざします。

○1万口当たりの費用明細

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

公社債

		第221期～第226期	
		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	1,291,873	1,952,707 (650,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	第221期～第226期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
公社債	百万円 1,291	百万円 630	48.8	百万円 1,952	百万円 349	17.9

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第226期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	12,490,000	12,486,275	99.2	—	50.3	29.5	19.4
合 計	12,490,000	12,486,275	99.2	—	50.3	29.5	19.4

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第226期末				
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
	%	千円	千円		
国債証券					
第329回利付国債 (10年)	0.8	310,000	310,229	2023/6/20	
第330回利付国債 (10年)	0.8	300,000	300,927	2023/9/20	
第332回利付国債 (10年)	0.6	310,000	311,317	2023/12/20	
第333回利付国債 (10年)	0.6	290,000	291,763	2024/3/20	
第334回利付国債 (10年)	0.6	300,000	302,328	2024/6/20	
第335回利付国債 (10年)	0.5	310,000	312,535	2024/9/20	
第336回利付国債 (10年)	0.5	310,000	312,914	2024/12/20	
第338回利付国債 (10年)	0.4	300,000	302,631	2025/3/20	
第339回利付国債 (10年)	0.4	300,000	302,931	2025/6/20	
第340回利付国債 (10年)	0.4	320,000	323,468	2025/9/20	
第341回利付国債 (10年)	0.3	310,000	312,879	2025/12/20	
第342回利付国債 (10年)	0.1	290,000	291,270	2026/3/20	
第343回利付国債 (10年)	0.1	300,000	301,338	2026/6/20	
第344回利付国債 (10年)	0.1	300,000	301,347	2026/9/20	
第345回利付国債 (10年)	0.1	310,000	311,329	2026/12/20	
第346回利付国債 (10年)	0.1	310,000	311,243	2027/3/20	
第347回利付国債 (10年)	0.1	310,000	311,072	2027/6/20	
第348回利付国債 (10年)	0.1	310,000	310,868	2027/9/20	
第349回利付国債 (10年)	0.1	320,000	320,656	2027/12/20	
第350回利付国債 (10年)	0.1	310,000	310,297	2028/3/20	
第351回利付国債 (10年)	0.1	320,000	320,080	2028/6/20	
第352回利付国債 (10年)	0.1	310,000	309,916	2028/9/20	
第353回利付国債 (10年)	0.1	300,000	299,748	2028/12/20	
第354回利付国債 (10年)	0.1	300,000	299,565	2029/3/20	
第355回利付国債 (10年)	0.1	320,000	319,324	2029/6/20	
第356回利付国債 (10年)	0.1	320,000	318,995	2029/9/20	
第357回利付国債 (10年)	0.1	310,000	308,688	2029/12/20	

銘	柄	第226期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第358回利付国債	(10年)	0.1	320,000	318,272	2030/3/20
第359回利付国債	(10年)	0.1	340,000	337,626	2030/6/20
第360回利付国債	(10年)	0.1	330,000	327,023	2030/9/20
第361回利付国債	(10年)	0.1	340,000	336,331	2030/12/20
第362回利付国債	(10年)	0.1	320,000	315,952	2031/3/20
第363回利付国債	(10年)	0.1	350,000	345,023	2031/6/20
第364回利付国債	(10年)	0.1	330,000	324,766	2031/9/20
第365回利付国債	(10年)	0.1	320,000	314,515	2031/12/20
第366回利付国債	(10年)	0.2	320,000	316,838	2032/3/20
第367回利付国債	(10年)	0.2	290,000	286,676	2032/6/20
第368回利付国債	(10年)	0.2	300,000	295,932	2032/9/20
第369回利付国債	(10年)	0.5	310,000	314,017	2032/12/20
第370回利付国債	(10年)	0.5	320,000	323,635	2033/3/20
合	計		12,490,000	12,486,275	

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	第226期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 12,486,275	% 99.0
コール・ローン等、その他	121,099	1.0
投資信託財産総額	12,607,374	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第221期末	第222期末	第223期末	第224期末	第225期末	第226期末
	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月20日現在	2023年5月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,522,457,697	13,144,867,667	12,864,637,848	13,181,880,063	12,724,040,975	12,607,374,400
コール・ローン等	424,716,172	143,703,109	91,425,773	405,505,272	183,801,008	111,934,910
公社債(評価額)	13,093,873,200	12,994,547,500	12,724,169,300	12,772,420,900	12,533,740,400	12,486,275,800
未収入金	—	—	39,825,000	—	—	—
未収利息	3,840,271	6,323,362	8,934,161	3,861,837	6,034,363	8,698,486
前払費用	28,054	293,696	283,614	92,054	465,204	465,204
(B) 負債	334,263,972	44,098,187	35,499,231	340,049,436	63,880,736	14,298,424
未払金	333,682,000	—	—	317,071,100	—	—
未払解約金	581,216	44,097,932	35,499,069	22,977,614	63,880,409	14,298,225
未払利息	756	255	162	722	327	199
(C) 純資産総額(A-B)	13,188,193,725	13,100,769,480	12,829,138,617	12,841,830,627	12,660,160,239	12,593,075,976
元本	11,071,415,342	10,985,551,525	10,782,236,557	10,672,027,110	10,598,700,448	10,496,588,678
次期繰越損益金	2,116,778,383	2,115,217,955	2,046,902,060	2,169,803,517	2,061,459,791	2,096,487,298
(D) 受益権総口数	11,071,415,342口	10,985,551,525口	10,782,236,557口	10,672,027,110口	10,598,700,448口	10,496,588,678口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,912円	11,925円	11,898円	12,033円	11,945円	11,997円

○損益の状況

項 目	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,639,053	2,671,575	2,688,477	2,458,635	2,605,063	2,675,321
受取利息	2,648,343	2,676,732	2,694,082	2,464,166	2,611,098	2,682,697
支払利息	△ 9,290	△ 5,157	△ 5,605	△ 5,531	△ 6,035	△ 7,376
(B) 有価証券売買損益	△ 101,135,900	11,739,100	△ 32,063,800	141,491,900	△ 96,909,500	52,482,000
売買益	150,400	16,986,500	2,521,000	142,251,200	—	53,454,000
売買損	△ 101,286,300	△ 5,247,400	△ 34,584,800	△ 759,300	△ 96,909,500	△ 972,000
(C) 当期損益金(A+B)	△ 98,496,847	14,410,675	△ 29,375,323	143,950,535	△ 94,304,437	55,157,321
(D) 前期繰越損益金	2,317,661,603	2,116,778,383	2,115,217,955	2,046,902,060	2,169,803,517	2,061,459,791
(E) 追加信託差損益金	5,721,919	4,948,727	1,018,623	5,925,693	16,187,285	1,786,397
(F) 解約差損益金	△ 108,108,292	△ 20,919,830	△ 39,959,195	△ 26,974,771	△ 30,226,574	△ 21,916,211
(G) 計(C+D+E+F)	2,116,778,383	2,115,217,955	2,046,902,060	2,169,803,517	2,061,459,791	2,096,487,298
次期繰越損益金(G)	2,116,778,383	2,115,217,955	2,046,902,060	2,169,803,517	2,061,459,791	2,096,487,298

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 11,590,126,944円
 作成期中追加設定元本額 181,711,487円
 作成期中一部解約元本額 1,275,249,753円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1997円です。
- ② 作成期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 ジャパン・ソブリン・オープン 8,000,485,727円
 ジャパン・ソブリン・オープン(資産成長型) 2,496,102,951円
 合計 10,496,588,678円

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。